

山口市・済南市 友好都市締結 30 周年 記念事業報告記

受入 平成 27 (2015) 年 8 月 5 日 (水)～ 7 日 (金)

派遣 平成 27 (2015) 年 8 月 19 日 (水)～22 日 (土)



済南市・趵突泉

山口市

目次

- 2 30周年のメッセージ
山口市長・済南市長あいさつ
- 4 受入事業
- 10 訪問事業
- 17 山口市と済南市の交流の歴史
- 31 「済南デー in 菜香亭」チラシ



済南市紹介

済南市は山東省の省都で、交通の要衝として発展し、政治・経済・文化の中心となるまちです。山口県と山東省が友好提携（1982年）をしたことから同省の省都済南市と県都山口市が友好都市となりました。北は黄河が流れ、南は泰山山地がそびえる2600年の歴史を持つまちです。また、市内には100以上の泉があり「泉のまち」として知られ、泉水でできた大明湖や趵突泉などは多くの観光客を集めています。

近年では小学生、中学生の交流を中心した卓球、書道、美術をテーマとした交流が行われています。

締結年月日 1985年（昭和60年）9月20日

人口 6,814,000人（2011年5月）

面積 8,177 k m²

山口市・済南市 友好交流30周年によせて



この度、2015年8月5日から7日にかけて友好都市済南市より記念訪問団をお迎えし、そして8月19日から22日の日程で済南市へ記念訪問団を派遣することができましたことは、山口市と済南市の友好都市締結30周年に花を添える素晴らしい事業となりました。御多忙にもかかわらず快くお受け入れいただきました中国共産党済南市委員会書記王文涛様、楊魯豫済南市長様をはじめとする済南市政府の皆様、そして準備段階から大変な御尽力をいただきました山口市日本中国友好協会の皆様に厚くお礼を申し上げます。

本市記念訪問団が訪問させていただいた山東省の中心都市である済南市内は活気にあふれており、また「泉の都」の名の通り、趵突泉ほうとつせんに代表される美しい泉や景観に感銘を受けるとともに、訪れた先々で温かい歓迎を受けまして、大変心に残る素晴らしい訪問となりました。山口市・済南市の距離は日中間の交通網の発達やインターネットなどのおかげで益々近くなりましたが、忘れてならないのは、友好締結以降、この30年間に両市の交流事業に関わってこられました方々のたゆまぬ努力と互いを思いやる真心により、両市の交流が深まり、両市民の心と心の距離が近くなったことです。そして、この30周年の節目の年に両市の関係を未来に向けて、さらに絆を深める機会に立ち会えたことを私は大変、光栄に思います。

また、済南市より中国共産党済南市委員会常務委員副主任鄒世平様を団長とする済南市友好（公式）訪問団の皆様と済南市民間芸能訪問団の皆様をお迎えした際は、市役所にて記念植樹式を挙行いたしました他、山口市菜香亭にて山口市民の皆様へ中国の素晴らしい民間芸能に親しんで頂く事ができました。

今回の山口市と済南市との交流事業を通じて、両市民の皆様へ国際交流をより身近なものと感じていただくとともに、文化や言葉などの違いを越えた友情をさらに育てていただきたいと思えます。

今後とも、両市民の皆様が主役となり、交流の輪が広がるよう取り組んで参りますので、引き続き済南市政府の皆様をはじめ、関係各位の御支援、御協力をよろしくお願い申し上げます。

2016年3月

山口市長 渡 辺 純 忠

致友好交流30周年

尊敬的渡边纯忠市长
尊敬的山口市市民：

2015年，济南市与山口市迎来缔结友好城市30周年。在此，我代表济南市人民政府和700万济南市民，向渡边纯忠市长和山口市市民致以诚挚问候，向长期以来关心和支持两市友好交流的各界朋友深表敬意。

1985年9月20日两市正式缔结友城关系以来，在双方共同努力下，我们开展了各层级的互访和青少年、环保、园林及经贸等领域的务实交流，促成了中日韩三城市三大学国际研讨会和济南国际园博会山口园建设等合作项目，推动了两市共同发展。特别是今年两市共同开展了高层互访、济南非物质文化遗产山口七夕节展演和共植友谊树等系列纪念活动，增进了相互理解与信任。

回顾过去，我们深感自豪。展望未来，我们充满期待。国之交在于民相亲，民相亲在于心相通。我相信，今后只要我们真诚交流，务实合作，两市的友好关系一定会迈上新的台阶，两市的未来一定会更加美好。

祝两市友谊地久天长，祝贵市繁荣发展，市民幸福安康！



济南市市长 杨 鲁 豫

—◇—◇—◇—

友好交流30周年を祝して

尊敬する渡辺純忠市長
尊敬する山口市民の皆様：

2015年、済南市と山口市は友好都市締結から30周年を迎えました。ここに済南市人民政府と700万人の済南市民を代表し、渡辺純忠市長と山口市民の皆様にご挨拶を申し上げますと共に、長きにわたり両市の友好交流に関心を寄せ、この活動を支えてこられました各界のご友人の皆様に対し、心からの敬意を表します。

1985年9月20日に両市は正式に友好関係を結んで以来、数々の公式訪問団の相互派遣をはじめ、青少年・環境保護・庭園・経済貿易等の様々な分野において着実に交流を重ね、中日韓での三都市三大学国際シンポジウムや済南市で開催された国際園林博覧会における山口園の建設等の様々な協力プロジェクトの推進など、両市の発展に共に努めて参りました。とりわけ今年度は互いが公式訪問を行い、山口七夕祭りに合わせて開催された済南市無形文化財保持者らによるイベントや友好記念植樹などの一連の記念行事により、更に相互理解と信頼関係を深めることが出来ました。

過去を振り返れば、心の底から誇らしく、未来を展望すれば、期待に胸がふくらみます。国の交わりとは民の親しさにあり、民の親しさとは心の通い合いにあります。今後も互いに誠意を持って交流を続け、地道に協力を重ねさえすれば、両市の友好関係は必ずや新たな段階へと進み、そこには輝かしい未来が待っていることでしょう。

最後に、両市の友情が末永く続くように、また、山口市の益々のご発展と市民の皆様のご健康とご多幸を心より祈念いたします。

济南市市长 杨 鲁 豫

受 入 事 業

済南市友好訪問団受入日程（公式訪問団）

日程	時間	行 事	移動	宿泊・会食	
8月6日 (木)	10:00	福岡市内にお迎え→秋芳洞へ	中型バス		
	12:05	秋芳洞着			
	12:10	昼食		会場：安富屋（美祢市）	
	13:00	秋芳洞視察			
	14:50	山口市菜香亭視察（済南デー in 菜香亭）			
	15:20	山口情報芸術センター視察			
	17:30	山口市・済南市友好都市締結30周年記念祝賀会			会場：防長苑
	20:00	山口ちょうちんまつり視察			
	21:15	ホテル着		防長苑泊	
8月7日 (金)	9:30	●山口市役所表敬訪問 市長・議長・教育長表敬 ●記念植樹式（市役所）	中型バス		
	10:45	国宝瑠璃光寺五重塔視察			
	11:30	昼食		会場：いち膳	
	16:00	福岡空港着 お見送り			
	18:15	福岡空港発 MU5088（上海行）			

済南市友好訪問団（民間芸能訪問団）受入日程

日程	時間	行 事	移動	宿泊・会食
	13:40	MU535福岡空港着 お出迎え	中型バス	
	14:30	福岡空港出発		
	17:30	ホテル着		
	18:30	山口市日本中国友好協会主催歓迎夕食会		会場：防長苑
	20:45	「狐の足あと」視察	徒歩	
	21:30	ホテル着		防長苑泊
	9:00	山口市菜香亭に資材搬入、設営	市マイクロバス	
	10:50	山口市菜香亭出発		
	11:00	昼食		会場：山口井筒屋どんどん
	12:30	●済南デー IN 菜香亭（16:00まで） ～5つの民間芸能を披露～		
	17:30	山口市・済南市友好都市締結30周年記念祝賀会 ～19:30		会場：防長苑
	19:40	山口ちょうちんまつり会場へ移動	中型バス	
	20:00	山口ちょうちんまつり視察		
	21:00	ホテルへ移動		
21:15	ホテル着	防長苑泊		
	9:30	●山口市役所表敬訪問 市長・議長・教育長表敬 ●記念植樹式（市役所）	中型バス	
	10:45	国宝瑠璃光寺五重塔視察		
	11:30	昼食		会場：いち膳
	16:00	福岡空港着 お見送り		
	18:15	福岡空港発 MU5088（上海行）		

訪 問 団 名 簿

済南市友好訪問団受入日程（公式訪問団）

氏名	よみがな	性別	生年	役 職
鄒世平	すう せへい	男	1955年	済南市人民代表大会常務委員会副主任
于炳生	う へいせい	男	1959年	済南市人民代表大会常務委員会財政経済工作室主任
王 壮	おう そう	男	1963年	済陽県人民政府県長
朱曉虹	しゅ ぎょうこう	男	1960年	済南市政府口岸弁公室処長
郭依坤	かく いこん	男	1977年	済南市政府外事弁公室処長
祝 恒	しゅく こう	男	1984年	済南市政府外事弁公室副主任科員

済南市民間芸能訪問団

氏名	よみがな	性別	生年	役 職
羅曉静	ら ぎょうせい	女	1971年	済南市曲芸団二級演員
何曉錚	か ぎょうそう	男	1942年	非物質文化財伝承人
張 軍	ちょう ぐん	男	1967年	微雕藝術家
胡新苗	こ しんぴょう	女	1978年	黒陶藝術家
李 娟	り けん	女	1986年	非物質文化財伝承人
曲曉妮	きょくぎょうじ	女	1975年	済南市文化広電新聞出版局副処長

訪問団の活動の様子



山口市役所到着



山口市役所表敬訪問 山口市長渡辺純忠歓迎の挨拶



記念植樹式の様子

記念品の交換 鄒世平団長より黒陶（劉徳功作）の贈呈を受ける。山口市長からは大内塗りの飾り盆を贈呈する。



記念プレートの除幕



記念樹（キンモクセイ）の前で記念撮影



記念祝賀会（防長苑にて）

集合写真
前列右より于炳生様、鄒世平団長、渡辺市長、原市議会議長、後列右より祝恒様、張軍様、朱曉虹様、胡新苗様、王壯様、吉田副市長、羅曉静様、曲曉妮様、氏永市議会議副議長、宮崎総務次長、岩城教育長、伊藤総務部長、何曉錚様、藤井総務課長、李娟様

済南市民間芸能訪問団歓迎夕食会



山口市日本中国友好協会
主催歓迎夕食会
(民間芸能訪問団)



狐の足あと視察
(民間芸能訪問団)



鄒世平団長と山口市日本中国友好協会石田副会長（当時、国際交流担当の市庶務課長）、1990年以來、25年振りの再会



山口市菜香亭視察
(友好訪問団)



山口情報芸術センター視察（友好訪問団）



国宝瑠璃光寺五重塔視察



山口ちょうちんまつり視察

済南デー in 菜香亭



皮影戲『ピーインシ』(影絵) 2



皮影戲『ピーインシ』(影絵) 1



黒陶『コクトウ』(陶芸)



微雕『スジボリ』(細密工芸)



面塑『しん粉細工』(小麦粉を使った工芸) 1



面塑『しん粉細工』(小麦粉を使った工芸) 2



山東琴書『サントウキンシヨ』
(民間に伝わる歌物語を披露) 1



山東琴書『サントウキンシヨ』
(民間に伝わる歌物語を披露) 2

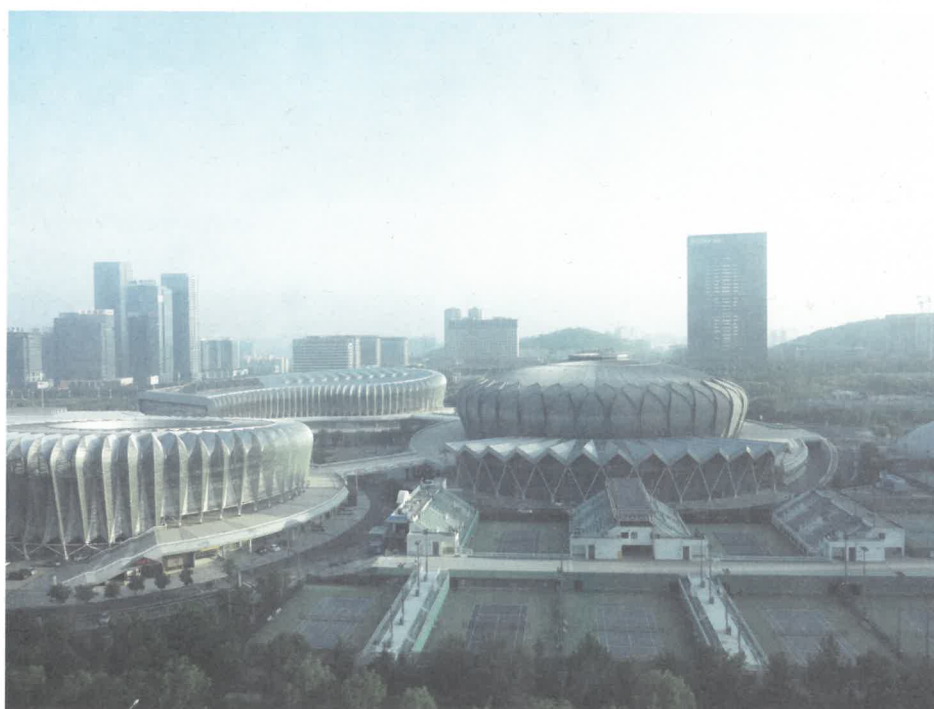
派遣事業

山口市・済南市友好都市締結30周年記念訪問団日程表（派遣事業）

月日	発着/滞在地	現地時刻	行事	移動	宿泊・会食
8月19日 (水)	新山口駅2F待合室集合	6:50			
	新山口駅発	7:11		JR新幹線こだま857号	
	博多駅着	8:00			
	福岡空港発	10:30		大韓航空 KE788	
	仁川空港着	11:55		乗継	
	仁川空港発	13:10		大韓航空 KE847	
	済南空港着	14:05			
		15:00	済南にお迎え *大隅副会長合流		
		15:45	チェックイン 山東省博物館参観		
		16:55	在青島日本国遠山総領事、四柳副領事と面会		
	17:00	王文濤書記と訪問団会見 挨拶、記念品交換		会場：シェラトン済南ホテル	
	17:30				
	17:40	友好締結30周年記念晩餐会		会場：シェラトン済南ホテル	
		済南市泊		シェラトン済南ホテル泊 (済南市手配)	
8月20日 (木)	済南市滞在		朝食		
		10:00	泉城公園内、防長亭にて記念植樹式		
		10:15	公園、防長亭視察		会場：シェラトン済南ホテルレストラン
		11:30	昼食		
		15:00	大明湖視察		
		16:00	済南市青少年宮視察		
		17:30	夕食会（鄒世平副主任招待宴） 済南市友好訪問団団員同席		会場：舜耕山荘
	19:30	泉水節連灯会、泉城広場視察 済南市泊		シェラトン済南ホテル泊	
8月21日 (金)	済南市		朝食		
		9:00	チェックアウト		
		9:30	趵突泉（ほうとつせん）、芙蓉街、泉城広場視察		
		12:00	張士平外事弁公室副主任主催昼食会		会場：維景大酒店
		13:30	鄒平県へ移動	済南市手配	
	鄒平県	15:00	鄒平ICに到着、鄒平県先導 チェックイン		鄒平県手配
		17:00	趙偉宏書記と雪花山荘応接室において会見 雪花山荘において歓迎宴		会場：雪花山ホテル 雪花山ホテル泊（鄒平県手配）
	17:30	鄒平県泊			
8月22日 (土)			朝食		
		9:00	県内視察（西王集団『退職者老人ホーム、事業活動見学施設』、山東魏橋創業集团有限公司工場、県保税物流センター視察） 張凱副県長主催昼食会	鄒平県手配	会場：鄒平賓館
	鄒平県出発	12:15		鄒平県専用車で移動	
	済南空港着	13:00	*大隅副会長お別れ		
	済南空港発	15:05		大韓航空 KE848	
	仁川空港着	17:45		乗継	
	仁川空港発	18:35		大韓航空 KE781	
	福岡空港着	19:55			
	博多駅発	21:45		JR新幹線さくら458号	
新山口駅着	22:20				

訪 問 団 名 簿

氏 名	役 職	備 考
渡辺 純忠	山口市長	
氏永 東光	山口市議会副議長	
山根 由彦	山口市教育委員会教育部長	
伊藤 和貴	総務部長	
村田 芳弘	山口市議会事務局長	
藤井 正治	国際交流室長	
山本 哲也	秘書課主幹	
柳井 裕之	国際交流室主幹	
高原 尚子	通訳	
大隅 博志	山口市日本中国友好協会副会長	済南市で合流



済南オリンピックスポーツセンタースタジアム。2009年開場。蓮の花と柳の木をデザインに取り入れている。蓮の花と柳の木は、済南市の花と木である。

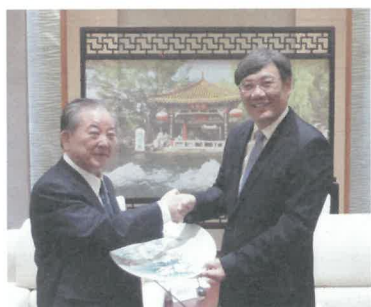
会見、記念植樹



王文涛書記と会見。(熱烈な歓迎。)



王文涛書記との会見。(懇談の様子。)



記念品交換。
済南市からは大皿を頂いた。



記念品交換。
山口市からは大内人形を贈呈。



泉城公園内の防長亭の東屋の天井には山口県内各地の景勝地のパネルがある。



防長亭にて記念植樹。アカマツ(中国名 油松)を植樹。

記念プレートの前に撮影。左より張海波副市長、鄒世平副主任、渡辺純忠市長、在青島日本国遠山茂総領事。

視 察



大明湖。大きな門が来訪者を迎える。



大明湖。湖の沿岸に沿って伝統的な建物が点在する。



大明湖。広大な湖面の向こうには高層ビルが立ち並ぶ。



済南市青少年宮全景。済南市青少年宮は芸術やスポーツを学ぶための学外施設である。



済南市青少年宮。対外交流として山口市との交流の紹介があった。



済南市青少年宮。ここで学んでいる児童の作品の説明を受ける。



泉城広場。後方の水色のモニュメントは「泉」の字をモチーフとしている。済南市は「泉のまち」として知られている。



泉城広場に併設する商業施設。

済南風景



山東省博物館内部。黄河文明の発祥の地である省内の貴重な文物が保存されている。



山東省博物館全景。



市内に建つ高層ビル群。



泉城広場の夕方の様子。多くの市民が夕涼みを楽しんでいる。



泉城広場夜景。済南市荣誉市民のプレートがあり、山口市関係では両市の交流に功績のあった堀元市長と大隅健一氏（いずれも故人。）の名が刻まれている。



九女泉。済南市には数多くの泉が点在している。



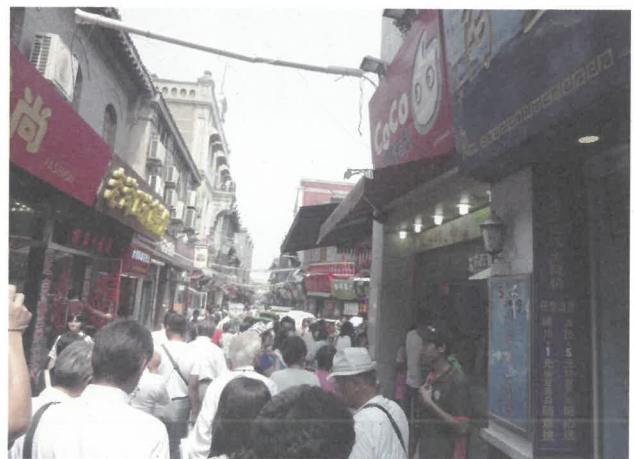
趵突泉。済南市で最も有名な泉であり、内外から多くの観光客が訪れる。大量の湧水が湧き出し、水はとても澄んでいる。



園内には多くの伝統的な建物や泉から流れる小川がある。



芙蓉街。まちの中心地にありながら、古い街並みが残る通り。



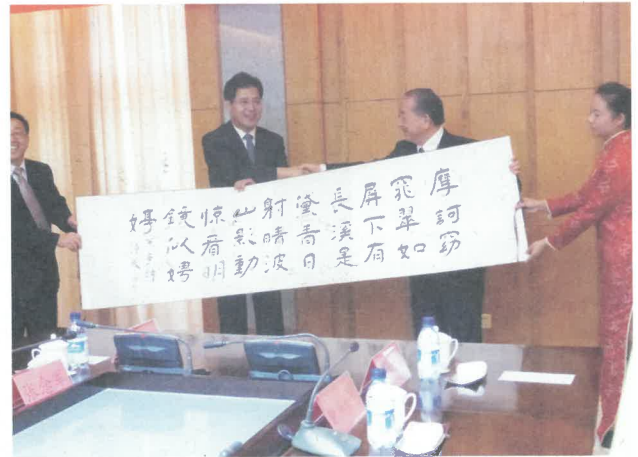
芙蓉街。いつも多くの人で混雑している。

鄒平県訪問

鄒平県とは小郡町時代の1995年に友好交流の促進を内容とする議定書を締結し、交流をすすめている。



趙偉宏書記と会見。



記念品交換。



会見ホテル前にて記念撮影。



西王集团視察



西王集团の退職者向け老人ホーム視察



山東魏橋創業集团有限公司視察



山東魏橋創業集团有限公司の工場視察



鄒平県保税物流センター（税関）視察



鄒平県（車窓）

山口市と済南市との交流の歴史

昭和57年（1982年）

10月5日から10月13日

日中友好の船で、山口市友好訪中団（団長堀泰夫市長以下13名）が訪中。済南市長に友好交流を呼びかける。

昭和58年（1983年）

8月16日から8月23日

日中友好の船で本廣正義助役以下5名が訪中。済南市長へ堀泰夫市長の親書を手渡し、友好交流の促進と来山を要請する。

昭和59年（1984年）

7月

済南市長何宗貴市長へ友好都市締結についての親書を送る。

10月

済南市何宗貴市長から早期に友好都市締結できるよう努力する旨の書簡を受ける。

11月

済南市経済視察団諸葛士廉団長ほか4名来山。11月5日表敬訪問を受け、両氏の概要の説明及び協議をする。

昭和60年（1985年）

3月

済南市何宗貴市長から、中国人民対外友好協会の批准が得られたので、友好都市締結の事務折衝を始めたとの書簡を受理する。

5月21日から5月28日

済南市との友好都市締結の事務協議のため、山口市友好訪中団（先遣団・団長本廣正義助役以下8名）が済南市を訪問する。

調印式を9月20日に山口市で行うことに決定。

9月19日から9月30日

山口市と済南市との友好都市締結調印のため済南市友好訪問団（団長何宗貴市長以下5名）が来山。

9月20日

市役所大会議室において、在日中国大使館段元培参事官、日中友好協会西園寺一晃副理事長、山口県知事代理藤本裕夫参与立会いのもと、調印式を挙げる。

10月22日から10月31日

友好都市締結調印のため何宗貴済南市長の来山に対しての答礼のため、山口市友好訪問団（団長堀泰夫市長以下10名）が済南市を訪問する。

昭和61年（1986年）



2月20日

市役所待合ロビーに国際交流展示コーナーを設置し、パンプローナ市及び済南市から贈られた記念品と締結協定書を展示して、広く市民に公開。

3月20日から3月31日

済南市から相互対等交流による第1回使節団として、商業視察団（団長管慶仁済南市財弁主任以下4名）が来山する。

6月17日から6月23日

済南市との友好都市締結1周年を記念して、山口市日本中国友好協会訪中団（団長竹原哲史山口市日本中国友好協会副会長以下18名）が訪中。

8月29日から9月8日

山口市教育視察団（団長村田拓男教育次長以下5名）が訪中。山口市内湯田小・中学校との姉妹校の済南市径五路小学校及び済南第一中学校を訪問。

9月17日から9月24日

民間使節団として、山口市各界訪中団（団長八木宗十郎山口商工会議所会頭以下24名）が済南市との友好都市締結1周年を記念して訪中。済南市にて友好都市1周年記念レセプションが開かれる。

10月1日から11月30日

済南市から自費自主交流として、自動車研修生4名来山。山口県高等自動車学校（防府市）において、指導者としての技術を研修。

10月1日から12月24日

済南市から相互対等交流による通訳研修生1名山口市庶務課にて、また、自主自費交流とし商業研修生3名、山口商工会議所にて、各々研修のため来山。

10月20日から10月30日

済南市から農業視察団（団長孟雲済南市経済発展委員会副主任以下5名）が来山。山口市民とのふれあいの中で、県農業祭の餅まきに参加。

10月30日から11月9日

山口市行政視察団（団長岩本達夫総務部長以下5名）が訪中

11月18日

山口市国際親善市民の会の主催により、「済南市研修生を囲む会」が研修生と市内在住の中国留学生を招待し、ホテル・サンルート山口において行われる。

昭和62年（1987年）

3月16日から3月19日

済南市から自主自費交流として旅遊視察団（団長郭首濤済南市旅遊局副局長以下3名）が観光宣伝のため来山。市観光協会、山口市日本中国友好協会との交流が中央公民館にて持たれる。

3月20日から3月31日

済南市から経済視察団（団長王炳琴副市長以下5名）が来山。3月25日に山口市国際親善市民の会による歓迎会がホテル・サンルート山口にて行われる。

9月15日から9月25日

4月の統一地方選挙で、新しく市長及び議会構成も決まり、また、済南市長も昨年6月に新任となっているため、行政と議会で構成する山口市行政視察団（団長小林兼年市長以下10名）が訪中。

友好都市締結2周年目の9月20日済南市を訪問し、友好を深めるとともに、今後の交流について協議する。

9月29日から10月7日

済南市から泉城文化節（山東芸術節）に招待があり、訪中団（団長堀泰夫前市長以下8名）が済南市を訪問。芸術文化の交流促進を図る。

10月8日から12月27日

済南市から相互対等交流による通訳研修生として、孫秋亮氏来山。庶務課において研修するとともに、特に市職員への中国語入門講座が開かれる。

昭和63年（1988年）

1月18日から1月30日

済南市から職業教育視察団（団長劉統俠副市長以下5名）が来山する。

3月17日から3月28日

済南市から食品視察団（団長高宗賢財貿弁公室副主任以下5名）が来山する。

9月24日から10月5日

済南市から医療衛生視察団（団長孫悦省副秘書長以下5名）が来山する。

10月1日から10月14日

山口県が山東省へ派遣する医療技術研修団（5名）に山口市から宮崎正子保健婦が参加する。

10月21日から10月30日

山口市体育視察団（団長熊谷昭典教育長以下7名）が訪中。

11月5日から11月6日

「いきいき国際協カランド」（主催：山口県青年団体連絡協議会）が中村女子高校で開かれ、民間による国際親善団体として山口市国際親善市民の会が、パンプローナ市、済南市及び会の活動状況を紹介する。

平成元年（1989年）

1月9日から3月28日

済南市から商業研修生（劉鳳蘭・趙玉環）が来日。日本の商業経営、管理業務について研修される。

2月27日

山口市在住外国人留学生及び済南市商業研修生の施設見学と交流会が行われる。留学生12名参加。

4月11日から4月21日

済南市から済南人民代表大会代表団（団長済南市人民代常務委員会主任李元栄以下5名）が来山。

4月25日から5月2日

山口市日本中国友好協会済南市訪問団（団長安部一成）が、今後における日中相互の理解と友好親善を更に進めるための協議、検討を行うために一行10名が訪中、これに国際交流室が参加し、協議に加わる。

8月25日

山口市制60周年記念「国際理解学習の集い」を防長苑で開催。この行事は山口市制60周年記念行事として子供親善使節団を友好都市済南へ派遣し、21世紀を築く両市の子供たちの相互親善と理

解を深めるとともに、子供を通して日中友好と連帯の輪をより一層広げる目的で計画したが中止（6月4日天安門事件以来の政情不安のため）となり、この代わりに教育委員会と国際交流室が主催したものである。

参加 子供親善使節団17名、同保護者16名、学校関係者18名、主催者9名

10月19日から10月28日

中国の民主化要求に端を發した天安門事件（6月4日）以来政情不安となり中国訪問が中断したが、（親善使節団の派遣中止）、8月18日北京を除き中国渡航自肅勧告の解除（外務省）、社会情勢、治安状況の回復等もあって交流の再開検討。済南市長から友好都市締結に直接携わった堀前市長、本廣前助役、前総務部長、石田庶務課長に招へい状が届き、訪中再開。山口市親善訪問団（団長堀泰夫）一行5名が訪中。

平成2年（1990年）

1月8日から3月31日

済南市から相互対等交流による日本語通訳研修生として、徐建国氏来山。庶務課において研修するとともに、市職員の中国語入門講座を開く。

3月15日から3月22日

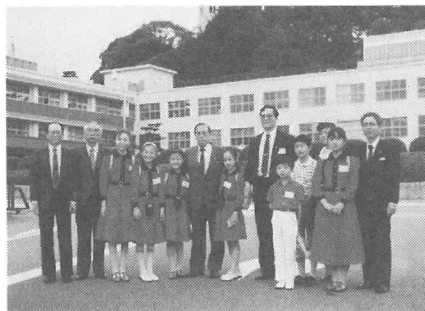
山口市青年友好訪問団（団長小田憲山口青年会議所副理事長以下10名）が訪中。

3月22日から3月31日

済南市企業管理視察団（団長鄒世平青年企業家協会副会長以下5名）が来山。

7月5日から7月12日

済南市との友好都市締結5周年を記念し、山口市日本中国友好協会の招へいにより、済南市少年少女友好親善使節団（団長李瑞勇済南市青少年宮主任以下9名）が来山。市長を表敬訪問、山口市子供親善使節団と交流。



8月2日から8月9日

山口市子供親善使節団（団長水上義昭宮野小学校長以下25名、児童17名、引率者8名）が訪中



9月23日から10月2日

済南市行政訪問団（団長王啓玉済南市外事弁公室主任以下3名）が来山。

10月9日から10月17日

済南市との友好都市締結5周年を記念し、山口市日本中国友好協会の主催による山口市市民友好訪中団（団長安部一成市日中友好協会会長以下34名）が訪中。済南市において植樹祭、山口フェア

に参加。

10月10日から10月16日

済南市との友好都市締結5周年を記念し、山口市友好訪中団（団長佐内正治山口市長以下7名）が訪中。済南市において開催された記念行事植樹祭（10月13日）・山口フェア（会期10月14日から10月24日）の開会式（10月14日）に参加。

済南市の中学生蘇楽さんから訪済中の佐内市長に、北京で開催されたアジア大会における日本の金メダル受賞者に、受賞者の名前を刻んだ蘇楽さん自作の印鑑が託される。

11月7日から11月17日

山口市・済南市友好都市締結5周年にあたり、友好都市締結に尽力した山口市関係者の方々が招へいを受け、山口市友好親善訪中団（団長堀泰夫元山口市長以下5名）が訪中。

平成3年（1991年）

1月19日から1月30日

済南市経済視察団（団長李啓万済南市経済発展委員会主任以下5名）が来山する。

4月16日

中国料理を山口に紹介、指導するために山口市の友好都市済南市から来山した中国人調理師宋其※（※は、しんにょうに、元）氏（国家特一級烹師）が中国料理東天閣（代表者陳（川端）栄端）の招へいによる来山。市長を表敬訪問。

4月25日

友好都市済南市出身画家張登堂氏以下3名が中国絵画を通して日中友好親善を深めるため来山。市長を表敬訪問。

6月18日から6月27日

山東省・済南市第3回文化芸術祭の開催にあたり済南市から特別に招聘を受け、山口市文化芸術訪問団（団長高崎保夫山口文化協会理事以下5名）が訪中。日本舞踊の公演を行うとともに文化芸術の面での交流を深める。

7月10日から7月18日

済南市都市建設視察団（団長彭元棟済南市城郷建設委員会主任以下4名）が来山。

8月1日から8月8日

山口市中学生親善使節団（団長林登志雄湯田中学校長以下17名、生徒12名、引率者が5名）が訪中。

10月15日

第10回山東省物産展覧会が県下数箇所で開催されるにあたり、その協力実演団として来日した山東省少年少女武術団（団長蘇峰済南市青年連合会副秘書長以下14名）が山口市を訪問。

また、同月16日に済南市の小学校、中学校との友好校である湯田小、中学校を訪問するとともに同月18日に武術団と両校との親善交歓会が行われた。

11月29日から12月4日

済南市経済貿易視察団（団長張福山済南市副市長以下4名）が来山。

平成4年（1992年）

5月13日

済南市在住の山水画家、解維礎氏が中国絵画を通じて日中友好親善を深めるため来山、市長を表敬訪問。

5月28日から6月3日

済南市財貿視察団（団長艾魯川済南市人民代表大会常務委員会副主任以下5名）が来山。

7月6日

日中国交正常化20周年・県山東省友好県省締結10周年を記念して、山口市に日中友好協会が招いた済南市青少年友好団一行が来山

8月18日から8月24日

山口県山東省友好都市締結10周年、日中国交正常化20周年を記念して「山口県友好の翼」が企画さ

れ、各市町村議員・行政山東省訪問団に山口市から梶本孟生議員と矢儀忠之庶務課長が参加。済南市訪問にあたり市人民政府を表敬訪問、佐内市長の親書を手渡す。

9月9日から9月12日

済南市経済貿易視察団（団長翟永淳前済南市長以下4名）が来山。

10月12日から10月20日

山口市内の企業で働く青年により編成された山口市友好親善訪問団（団長石津育男山口信用金庫本店長代理以下15名）が済南市を訪問。



平成5年（1993年）

3月18日から3月29日

友好都市済南市から相互交流の一環として、済南市青年企業家視察団（団長叢大鳴済南市青年企業家協会名誉会長以下7名）が来山。

5月5日

青空天国いこいの広場で、国際電話を通じて佐内市長が公州市の金壽鎮市長に挨拶。また鑄銭司の赤木さん姉妹がホームステイをした済南市の少女と近況を語り合う。

7月22日から7月29日

親と子が一緒に中国との交流を深める「山口市済南市子ども達の教育友好を深める会」（新宅儀次郎団長以下11名）が済南市を訪問。済南市の子ども達や父兄との交流を深める。

7月29日

市内と済南市の企業により合弁で設立された済南馳野自動車修理サービス有限公司の済南市側の関係者が業務開始先立ち、市役所を表敬訪問。

8月24日

市内の医療施設視察のため来山した山東省済南中心医院訪日視察団（団長彭蘭文副院長以下4名）が山口市を表敬訪問。

9月27日から10月4日

済南市との相互交流の一環として山口市中国行政視察団（団長小田文雄助役以下8名）が親善交流と10周年記念行事の協議のため友好都市済南市を訪問。

10月15日から10月20日

山口県の後援による「93年度山口県日中友好の翼」に山口市より市議会議員と市職員の2名が参加、友好都市済南市を訪問。

11月24日から11月27日

友好都市済南市から済南市友好都市訪問団（団長譚永青副市長以下11名）が経済交流の呼び掛けのため山口市を訪問。商工会議所の協力で投資説明会を開催する。

11月29日から12月4日

山口ライオンズクラブが中国経済友好視察団を編成して、済南市を訪問。ライオンズクラブの活動の紹介、将来での交流のため済南市にも同種の団体を設立されることを申し入れる。

平成6年（1994年）

1月16日

市内企業での技術研修のため、済南市より来山した研修生2名に研修中の便を図るため、市から自転車を貸与。

3月28日から4月7日

済南市との相互交流の一環として、済南市経済貿易交流団（団長趙文朝済南章丘副市長以下8名）が山口市を訪問。

8月23日

済南市天橋区経済貿易合作代表団（団長楊錫福天橋区副区長以下9名）が来日を機会に山口市を表敬訪問。

9月22日から9月29日

済南市との相互交流の一環として、山口市経済交流視察団（団長杉山勝良市議会議長以下11名）が済南市で開催される経済貿易フェア参加と10周年記念行事の協議のため友好都市済南市を訪問。

10月13日から10月20日

山口県の後援による「94年度山口県日中友好の翼」に山口市より市議會議員と市職員の2名が参加、友好都市済南市を訪問。

平成7年（1995年）

済南市 友好都市締結10周年記念行事（1995年）

5月13日から5月18日

謝玉堂済南市長を団長とする一行7名が来山。17日に市長・議長を表敬訪問し、10周年記念式典、記念祝賀会に参席。

7月27日から8月1日

市内の中、高校生を対象に10名、ジュニア画家・写真家を募集し、土肥一郎団長をはじめ、以下15名が友好都市済南市をたずねる。

9月23日から9月28日

堀泰夫市長、大隅健一氏、両氏に「名誉市民」の称号が与えられ表彰式に参加する。

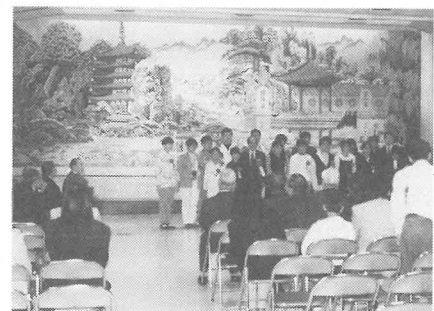
10月4日

山口市日本中国友好協会の招待で来山した済南市少年少女友好使節団（団長陶化平済南市教育委員会副主任以下10名）が山口市長を表敬訪問。

10月8日から10月10日

済南市より贈られた記念品「緞帳」が披露される。テープカットには市日中友好協会招へいの小・中学生「済南市少年少女友好使節団」も参加。

また同年7月27日から8月1日の間中国を訪問した中・高校生10名のジュニア画家・写真家の作品展を開催。



11月2日から11月8日

テレビ山口とサンデントラベルの協力のもと、佐内正治市長を団長とした13名の山口友好訪問団と、113名の市民が友好都市済南市を訪問する。山口市より、締結10周年の記念品「マイクロバス」の贈呈と記念植樹が行われ、市民とともに友好の絆を深める。

3月24日から4月2日

中国の友好都市済南市から山口市内の銀行、金融業の経営の方法、現状課題等の視察と金融関係者

の交流をはかるため、銀行視察団の一行11名が山口市を訪問。

8月28日から9月6日

山口市、済南市との友好相互交流の一環として、牛洪恩団長以下8名の報道考察団が、山口市の新聞、テレビ界との交流を目的に来山

10月23日

パンプローナ市姉妹都市締結15周年、済南市友好都市締結10周年を記念して、講師に宮尾登美子氏、中野孝次氏を招き文藝春秋講演会を開催。

平成8年（1996年）

6月29日から7月4日

昭和58年から済南市の経五路小学校と手紙、作品などで友好交流をしている湯田小学校が、室謙司校長、児童6名、随員2名、計8名で経五路小学校を初めて訪問。合唱や踊りの歓迎をうける。6名は勉強した中国語で自己紹介後、笛や中国語の歌を披露した。

7月26日から7月30日

山口市バレーボール協会発足40周年を記念し、柴田文典氏を団長とする19名が済南市を訪問。済南市体育学校チームと交流試合を行った。

7月15日から10月10日

研修生相互派遣事業で、山口市から語学研修生として商工観光課石村久英主事を派遣する。山東大学と済南第二人民医院内で研修。

7月22日から10月18日

研修生相互派遣事業で、中国済南市から、済南市第二人民病院の眼科医、郭百靈副教授を受入。山口赤十字病院、山口大学医学部で緑内障等専門分野を中心に研修。

9月29日から10月8日

済南市から司法訪問団を受入れ。山口地方裁判所、弁護士会館等訪問し、日本の司法制度を視察、併せて司法関係者と交流した。

11月7日から11月14日

「山口市消防訪問団」大隅博志団長以下3名を済南市へ派遣。消防界の交流を図る。

11月21日から11月23日

中国、済南電視聴台と中国中央電視台とのクイズ番組の共同制作のため、人気キャスター姜豊さんが山口天神祭、大内塗などを取材

平成9年（1997年）

4月10日から4月15日

「済南市経済貿易訪問団」孫淑義団長以下6名が来山。経済交流促進のため経済促進協議書の調印を行う。

5月16日から5月25日

「済南市ホテル管理視察団」孫嘉祥団長以下6名が来山。市内のホテルの調理部門、サービス部門を中心に視察。また、市民手作りの日本料理も堪能した。

12月1日から2月28日

語学研修生として済南市へ課税課吉松高敏主事を派遣。山東大学で中国語を学ぶ。

平成10年（1998年）

2月17日から2月26日

「済南市教育交流団」団長劉若平以下6名が来山。湯田小・中学校、仁保小・中学校ほかを視察。学校給食も体験した。

3月1日から3月7日

日本語教師訪問団（林伸一団長以下6名）が済南市を訪問。山東師範大学、山東外国語学校などを訪問。訪問先で日本語授業について交流した。

4月25日

平成10年3月、済南市をはじめ中国の日本語教育事情視察や日本語教師との交流を目的に中国に派遣した「山口市日本語教師訪問団」の団員が山口大学で帰国報告会を開催した。

8月1日から8月6日

市内の中・高校生を対象とした「ジュニア画家・写真家済南市訪問団」団員8名を公募し、田中淳夫団長以下全11名が済南市などを訪問。風景や人物など中国の今を絵画や写真に収める。また、済南市外国語学校や青少年宮を訪れ、生徒との交流を図った。平成7年に続いて2回目の実施となる。

8月24日から9月4日

8月1日から6日まで中国を訪問した「ジュニア画家・写真家済南市訪問団」団員8名の絵画及び写真作品約50点を市役所市民ホールで展示する。あわせて訪問費や作品をインターネットのホームページで紹介する。

平成11年（1999年）

1月18日から1月21日

済南市から経済貿易関係の促進を目的に孫常印団長ほか7名の「済南市経易交流団」が来山。山口市工業団地や日本貿易振興会等を視察。

2月22日から3月3日

済南市から日本の教育事情の視察を目的に陳栄団長ほか6名の「済南市教育考察団」が来山。市内の幼稚園、小・中学校を訪問して、児童達との交流も深める。

6月26日

国際ナショナルわいわいトーク 異文化体験講座「なるほど済南市!!山口県国際交流員を招いて」と題して、中国山東省済南市出身の寶巨瀾氏を講師に招き、済南市のことや中国事情を話してもらう。

7月21日から7月27日

公募で選ばれた女子高校生5名を含む全8名からなる「済南市ジュニア朋友団」が済南市を訪問する。団員の高校生は済南市外国語学校日本語学科生徒宅に2泊3日のホームステイを行う。済南市での青少年のホームステイは今回が初めて。

平成12年（2000年）

2月14日から2月23日

済南市から公共料金形態の調査研究を目的に、呉捷団長ほか8名の「済南市物価視察団」が来山。

4月14日

済南市総工会が山口市を表敬訪問される。

濟南市 友好都市締結15周年記念

5月21日から5月24日

友好都市締結15周年を記念して謝玉堂濟南市長を団長とする一行13名が来山。市長・議長を表敬訪問し、「仁保の郷」にて記念植樹を行う。歓迎会においては、訪問団員による京劇が披露された。

8月2日から8月11日

日中友好協会の招待で、濟南市少年少女友好訪日団（呉繼紅団長以下18名）が来山。市長表敬訪問。ちょうちんまつりへの参加、ホームステイなどを行い、交流を深める。

9月20日から9月26日

原昌克助役を団長とする山口市友好訪問団が濟南市を訪問、友好都市締結15周年記念行事や友好都市合同会議に出席する。また、同時期に市民訪問団30名も濟南市を訪問し記念行事等に出席。

平成13年（2001年）

7月25日から7月31日

「濟南市ジュニア朋友団」を中国濟南市に派遣。市内の中・高校生7名が濟南市を訪問し、青少年宮などの見学やホームステイを行う。

平成14年（2002年）

1月28日から2月6日

濟南市から日本の会計検査院にあたる「審計局訪問団」が来山。監査委員事務局や山口財務事務所を訪問し監査制度等について視察される。

7月24日から7月30日

市内の中・高校生7名が参加して「濟南市ジュニア朋友団」が行われる。学校訪問やホームステイを通じて、濟南市や中国に対する理解を深める。

10月16日

山口市日中友好協会の安部一成会長のこれまでの功績に対して、濟南市から「榮譽市民」の称号が贈られる。安部会長は授与式に出席。

平成15年（2003年）

1月9日から1月15日

濟南市から「文化教育友好訪問団」（孫常印団長以下9名）が来山。山口大学への訪問や日本の宅地事情について視察をする。

平成16年（2004年）

7月21日

山東省濟南市から「山東大学学生海外研修訪日団」（張維娜団長以下6名）が山口市長を表敬訪問するとともに、市内視察やホームステイを行う。

8月23日から8月26日

濟南市から「濟南市教育友好訪問団」（蔡迎軍団長以下8名）が市長・教育長を表敬訪問する。また市内の教育施設（宮野中学校、湯田保育所）や山口情報芸術センターなどを視察する。

平成17年（2005年）

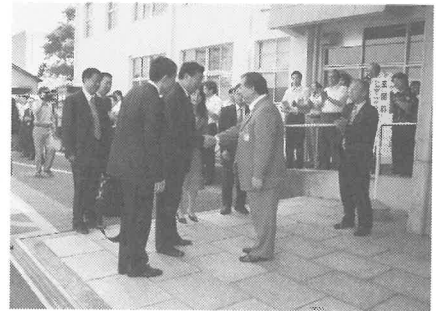
山口市としての交流事業はなし

平成18年（2006年）

6月20日から6月21日

鮑志強市長を団長とする済南市政府代表団8名が来山。市長表敬訪問のほか、山口情報芸術センター、山口市立中央図書館を視察する。

友好都市協定締結21周年並びに新山口市発足後最初の交流団として訪問



7月11日から7月15日

渡辺市長を団長とする総勢67人（公式8人、市民59人）の山口市済南市友好交流訪問団を派遣。これは、昨年中国国内情勢が不安定だったため、延期された友好都市締結20周年の記念事業を実施したもの。友好都市締結21周年記念行事では、お互いの文化披露を行い交流を含める。

公式訪問団は、済南市訪問後、鄒平県を訪問。合併後山口市として初の訪問。歓迎式典への参加や県内を視察。

11月29日から12月1日

陳素鳳副主任を団長とする済南市身体障害者就職視察訪問団7人が来山。市長表敬訪問のほか、山口秋徳園と山口障害者職業センター（防府市）を視察。

平成19年（2007年）

7月5日から7月9日

第2回済南市国際児童訪問団に参加するため、中学生6人（随員3人）で済南市を訪問。世界の18の国と地域から青少年330人が集まり、お互いの国の文化披露や、済南市内の見学や学校訪問、雑技の鑑賞を通して交流を深める。

8月19日から8月23日

泰長清済南市歴城区教育局副局長を団長とする済南市友好教育訪問団7人（中学生3人を含む）が来訪。市内の学校と友好関係を築くこと、教育現場の視察、青少年交流を目的として訪問。鴻南中学校では部活動紹介などで多くの生徒と交流を行う。山口高校でも意見交換や部活動の見学を行う。また、7月に済南市を訪問した中学生と共に、秋穂浜辺での交流も行い、友情を深める。

平成20年（2008年）

5月25日から5月27日

済南市から「済南市友好教育考察団」（劉向偉団長外5人）が来山。日本の教育現場や専門教育についての視察のため、市内小・中・高校の訪問や教育委員会との意見交換、市長表敬訪問や市内視察などを行い、交流を深める。

6月2日から6月4日

韓国昌原市で開催された2008年都市環境国際シンポジウムに参加し。山口市の環境行政について発表。慶尚南道昌原市、山東省済南市、山口市、昌原大学校、山東大学、山口大学の6者が参加し、それぞれから事例や研究発表及びパネルディスカッションを行う。

8月25日から8月29日

友好都市中国济南市へ「山口市青少年友好交流訪問団」（中学生5人、随員3人）を派遣。济南市で日本語を学ぶ生徒との文化交流やホームビジットを通じ、お互いの理解を広げ、交流を深める。

平成21年（2009年）

6月13日から6月16日

第7回中国済南国際園林花卉博覧会に山口市から庭園を出展するため、山口市造園協会の技師2人を济南市へ派遣。

6月23日

園林花卉博覧会の視察のために下関市を訪れていた济南市の訪問団が来山。山口市が出展する庭園のイメージとなった常永寺雪舟庭や凌雲寺を視察。

7月30日から8月3日

第7回中国済南国際園林花卉博覧会に山口市から庭園を出展するため、山口市造園協会の技師3人を济南市へ2回目の派遣。

8月7日から8月9日

昌原市、济南市との連携を強め、また大学と連携しながら共通の課題について事例や研究発表を行うことを目的に、「3都市・3大学国際シンポジウム」を山口市で開催。今年は観光をテーマに実施。シンポジウムのほかに、3都市の紹介パネル展示や、お茶やお菓子の試食などを行い、両市への理解を深める。

9月22日

第7回中国済南国際園林花卉博覧会が開幕。山口市から開幕式に西村平理事を団長とする訪問団5人を派遣。

11月4日から11月6日

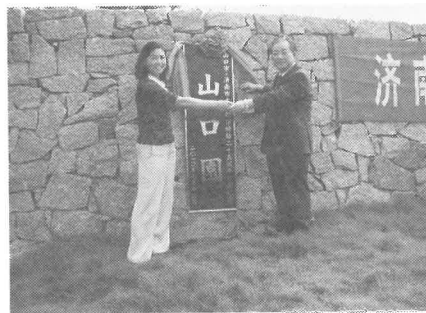
王磊団長をはじめとする济南市教育友好訪問団4人が来山。日本の高等専門教育現場の視察を行う。山口農業高等学校、西京高等学校、中村女子高等学校を訪問。

平成22年（2010年）

济南市友好都市締結25周年記念行事及び鄒平県公式訪問（2010年）

7月12日から7月16日

渡辺市長を団長とする総勢42人（公式8人、市民34人）の山口市济南市友好交流訪問団を派遣。友好都市締結25周年の記念事業を実施。記念行事では、昨年济南市で開催された園林博覧会に出展した「山口園」の銘板除幕式や済南市政府主催の記念式典に参加。また、公式訪問団は、山口市のPRや観光客誘致のための意見交換を行った。公式訪問団は、引き続き鄒平県を訪問し、表敬訪問や県内の視察の他、山口市のPRや観光客誘致のための意見交換を行った。市民訪問団は济南市を離れた後は、旅順、大連、上海の観光を楽しんだ。



8月23日から8月24日

李寛端団長をはじめとする济南市温泉開発利用視察団が来山。市長表敬訪問のほか、湯田温泉を活用したまちづくりの様子について視察。

10月12日から10月16日

昌原市、済南市との連携を強め、また大学と連携しながら、共通の課題について事例や研究発表を行うことを目的に、「3都市・3大学国際シンポジウム」が済南市で開催。今年は環境をテーマに実施。

平成23年（2011年）

11月10日から11月13日

韓国昌原市で、環境をテーマに、「3都市・3大学国際シンポジウム」が開催される。昌原市、昌原大学校、済南市、山東大学、山口市、山口大学が参加。市上下水道局岡村博巨次長を団長として、下水道施設課の横山典充課長が事例発表。山口大学からは、金折裕司教授が研究発表。

平成24年（2012年）

2月2日から6日

大歳小学校の藤田辰夫校長を団長とする山口市青少年交流訪問団（小学生4人、中学生5人）が、友好都市中国済南市を訪問し、経五路小学校、済南外国語学校中学部を訪問し、日本文化の紹介を行うとともに、済南外国語学校の生徒が通訳補助となって、経五路小学校の生徒の家庭でホームビジットを体験。帰路に上海市を見学。

7月26日から7月30日

白石小学校の浦田敏明校長を団長とする「山口市青少年書道交流訪問団」（小学生4人、中学生3人）が、友好都市中国済南市を訪問し、日本、中国、韓国の3カ国の青少年による「2012中日韓友好都市青少年書道サマーキャンプ」に参加。済南市青少年宮での書道の実演や一般家庭でのホームステイのほか、孔子のふるさと曲阜市で、孔廟などを見学。帰路で、上海市見学。



10月9日

昌原市、済南市との連携を強め、また大学との連携しながら、共通の課題について事例や研究発表を行うことを目的に、山口市湯田温泉のホテル松政で、姉妹都市である韓国の昌原市及び山口大学と学術交流協定を結ぶ中国済南市にある山東大学、韓国の昌原大学校から関係者を招き、山口市・山口大学を交えた5者により、5回目となる「3都市・3大学国際シンポジウム」を開催。（中国・済南市は不参加）

今回のテーマは、魅力的な食の提供による地域経済の活性化、地域の農林水産業などの食関連産業の育成、食に関するソフト事業の取り組み、食による地域ブランド化の促進など、「食」を通じた地域の活性化と日中韓3カ国の経済交流の促進」。約150人が参加。

ロビーに展示コーナーを設置し、姉妹・友好都市の済南市と昌原市を紹介。試食コーナーでは、昌原市のチネコン（鎮海豆）、中国のクルミのお菓子、プーアル茶、韓国のトウモロコシ茶を提供。山口市から、外郎、阿東・嘉年のスイカの乾物、長門峡のなしの乾物、鮎のからあげ、カイガラアマノリ、カワラケツメイ茶を提供した。

平成25年（2013年）

10月2日から10月6日

済南市から「済南市青少年書道交流訪問団」（李牧団長、子供8人、随員3人）が来山。訪問団



は、済南市青少年宮に所属して、書道を愛好している中学生が中心で、白石中学校で歓迎式、3年生との書道を通じた文化交流、部活動の体験を行うとともに、山口市立中央図書館、山口情報芸術センターなどを訪問。同世代の子供を持つ一般家庭へのホームステイも体験。



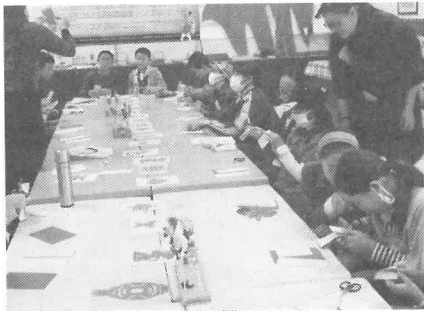
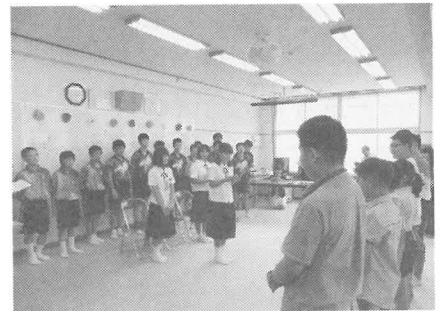
11月1日から11月5日

友好都市済南市へ、「山口市青少年卓球交流訪問団」（中学生3人・随員3人）を派遣。済南市青少年宮で卓球を愛好する生徒と、卓球を通じた交流を行うとともに、一般家庭でのホームステイのほか、済南市の美しい泉の見学や孔子のふるさと曲阜市の歴史文化遺産、また帰路に、青島市を見学。

平成26年（2014年）

8月25日から8月29日

済南市から「済南市青少年交流訪問団」（孫衛東団長、子供8人、随員3人）が来山。訪問団は、済南市青少年宮に所属して、卓球、書道、ロボット作りなどを愛好している小・中学生が中心で、阿知須中学校で卓球やひなもん作りで交流。済南市の生徒も書道や自作のロボットを披露。同世代の子供を持つ一般家庭へのホームステイも体験し、ホームステイ先の家族とリフレッシュパーク山口で卓球やソフトバレーを楽しんだ。



10月31日から11月4日

友好都市済南市へ、「山口市青少年交流訪問団」（中学生6人・小学生6人・随員3人）を派遣。済南市青少年宮で切り絵細工やしん粉細工の中国伝統美術を通じた交流を行うとともに、一般家庭でのホームステイのほか、済南市の美しい泉の見学や孔子のふるさと曲阜市の歴史文化遺産、また帰路に、青島市を見学。

山口市・済南市友好都市締結30周年記念

済南デー in 菜香亭

～済南市の民間芸能を披露します～

菜香亭を舞台に済南市の民間芸能者6名による芸術披露を通じて、
中国の民間芸能の楽しさに触れてください。

你好!
ニハオ

済南!
さいなん



ピーインシ
皮影戯 カラフルな影絵の上演です。



たくさん役を1人で演じています。



ミェンツ
面塑 もち米粉を使って人形を作ります。



シヤントンチイシェー
山東琴書
民間に伝わる語り芸。楊琴という楽器を使って演奏しながら歌います。



ウェイディアオ
微雕 細かい彫刻をします。



ヘイダオー
果陶 透かし彫りの陶芸です。



ニイ
泥塑 粘土工芸もあります!

平成27年**8月6日(木)** 12時30分～16時

会場／**山口市菜香亭** 山口市天花1丁目2-7

入場料／山口市菜香亭に入場するための観覧料が必要です
【高校生以上100円、小・中学生50円、未就学児無料】

スケジュール 影 絵 4回上演 (12:30, 13:30, 14:30, 15:30)
山東琴書 3回上演 (13:00, 14:00, 15:00)

*他は随時見学可能です。
*事前予約不要。スケジュールは変更になる場合があります。

※泥塑はチラシ作成後中止となりました。

友好30周年記念イベントのチラシ (裏)

民間芸能人プロフィール

山東琴書 (語り芸)

羅曉静 ろうしょうせい

女性。済南市曲芸団二級俳優。山東琴書の第三代目の継承者。第6回中国曲芸社丹賞を受賞し、済南市政治協商会議委員、済南市五一労働記念章の受章者、済南市における専門技能者として群を抜いた逸材であり、済南十大文化にも影響のある人物である。

面塑 (しん粉工芸)

何曉錚 かぎょうそう

男性。1942年済南市生まれ。主な著作に「山東しん粉細工とその匠たち」「しん粉細工師李名人の哀歌」「済南しん粉細工こぼれ話」等。しん粉細工(彫型を含む)に60年近く携わる。80年代初期、北京にてしん粉細工師の郎名人・湯名人・何名人と共に中国しん粉細工師三大流派を称し、何派の後継者となる。門下生はアメリカ・カナダ・オーストラリア・シンガポール・香港などに400名余り。

皮影戯 (影絵)

李娟 りけん

1986年生まれ。中国国家無形文化財継承者李興時氏に師事する。済南影絵芝居の第五代後継者である。15歳でデビューし、脚光を浴びる。全国の大手マスコミに度々取材、報道される。テレビドラマや映画の中で使用される影絵シーンへの出演も多数。国際代表団として、しばしば海外にて公演を行うとともに、影絵芝居の普及に努める。

果陶 (陶芸)

胡新苗 こうしんびょう

女性。1978年生まれ。山東省青年陶芸家。山東省における工芸美術の大家である劉徳功氏に師事する。その作品は透かし彫りや彫刻を主とし、透かし彫りの作品「菊花つぼ」は第3回中国陶芸協会「大地杯」金賞を受賞。第3回山東省工芸美術分野(黒陶・陶芸)技能大競技会において、陶磁器における彫型・彫刻・立体装飾部門の第一位となる。

微雕 (細密工芸)

張軍 ちやうぐん

雅号は文長・唐風。山東省済南市生まれ。中国硬筆書道協会彫刻芸術センター専門委員・山東齊魯書画研究院副院長・済南芸書書画研究院併合室副主任・済南市民俗芸術館彫刻芸術研究所常務副所長・済南市書道家協会会員・済南多元文化交流協会副理事長・慈光書画研究院副院長であり、済南市無形文化財微細彫刻芸術継承者の一人である。その作品を中日文化芸術祭・中韓民間芸術家優秀作品展・国際孔子文化祭・国際泰山旅行文化祭・中国少林文化芸術祭・山東省文化芸術博覧会などの文化芸術交流活動の招きに応じ、度々出展している。

泥塑 (粘土工芸)

漢方 かんほう

男性。本名は韓方。1972年、山東濰坊に生まれる。山東芸術学院を卒業後、2001年より陶磁器芸術創作および研究を専門に活動を開始する。山東省漫画協会会員、山東省彫塑家協会会員、済南市美術協会会員、済南芸術創作研究員嘱託研究員。

姉妹友好都市 中華人民共和國 済南市

- 締結年月日 1985年(昭和60年)9月20日
- 人口1604万人
- 面積8,177平方キロメートル
- 済南(さいなん)市は山東省の省都で、交通の要衝として発展し、政治・経済・文化の中心となる街です。
- 山口県と山東省が友好提携(1982年)をしたことから同省の省都済南市と県都山口市が友好都市となりました。
- 北は黄河が流れ、南は泰山山地がそびえる2600年の歴史を持つ街です。また、市内には100以上の泉があり「泉のまち」として知られ、泉水でできた大明湖やホウ突泉などは多くの観光客を集めています。
- 小学生、中学生及び高校生による交流視察訪問団の派遣など、青少年を中心に交流を深めています。
- 2015年は友好交流30周年の節目の年となります。

済南市の様子



古い街並の残る芙蓉街



ホウ突泉



山公園のプレート除幕式(友好25周年)

葉香亭 交通アクセス



- ◆自動車/山口市より約7分(国道9号沿い七尾山トンネル横)
- ◆路線バス/野田学園前バス停下車(徒歩2分)
- ◆コミュニティバス/野田バス停下車(徒歩3分)
- ◆JR/山口市下車(バス及びタクシー)

※駐車場に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

問い合わせ先/山口市 国際交流室 〒753-8650 山口市山口市電山町2番1号 Tel 083-934-2725 Fax 083-922-2198 e-mail somu@city.yamaguchi.lg.jp

編集後記

済南市との交流は2015年9月20日に30周年を迎えました。交流の始まり以来、たくさんの市民の皆様が山口市、済南市をお互いに訪れています。近年では両市の未来を担う青少年の草の根交流を中心に交流の輪が広がっています。済南市は人口約700万前後の発展著しい大都市ですが、黄河文明の発祥の地であり、歴史と文化を大切にすることは山口市と共通点があります。報告記には平成27年度の記念事業の記録を掲載するとともに、ご覧になられました皆様が友好都市済南市を訪れたくなるような魅力的なまちの風景や、今までの交流の記録も掲載しました。今後も市国際交流事業に御理解と御支援を賜りますようお願いいたします。

(山口市国際交流室)

— 32 —

山口市・済南市 友好都市締結30周年
記念事業報告記

平成28年(2016年)3月

編集発行：山口市国際交流室

山口市亀山町2番1号 〒753-8650

TEL 083-934-2725

FAX 083-922-2198

印 刷：有限会社 いづみプリンティング

